

平成28年12月12日

国立大学法人広島大学大学院生物圏科学研究科 教員募集要項

1. 所属(配属) 広島大学学術院(大学院生物圏科学研究科 食資源科学講座)  
(農学ユニット)

2. 職名・人員 准教授 1名

3. 採用予定年月日 平成29年7月1日

4. 専門分野 食品科学(食品栄養機能学)

5. 担当予定授業・業務

(1) 大学院(生物圏科学研究科)

動物資源生化学 I, II (英語)

食資源科学実験(英語)

食資源科学演習(A), (B) (英語)

特別研究(英語)

(2) 学部(生物生産学部)

食品機能学

基礎物理学実験

食品化学実験

畜産食品製造学実験実習

外書講読(日本語・英語)

研究エグゼクティブセミナー

Modern Food Science(英語)

命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習

卒業論文

(3) 教養

食の安心・安全と健康科学

大地と家畜からのめぐみ

このほか、上記以外の教養教育科目や、他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。

6. 応募資格 次の要件をすべて満たす者

(1) 博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む)を有すること

(2) 食品栄養機能学の分野において、准教授として十分な教育・研究能力を有すると認められる者

- (3) 英語による教育・研究指導ができる者
- (4) 博士課程後期の論文指導が担当できる者
- (5) 本研究科の管理・運営に参画できる者
- (6) 外国籍の場合は日本語での簡単なコミュニケーション能力を有する者
- (7) 以下の条件のどれかを満たす者
  - 1) 外国の大学で学位を取得した者
  - 2) 外国の大学・教育機関等で通算1年以上の教育研究歴のある者

## 7. 応募書類

- (1) 履歴書（学歴，教育・研究歴，写真貼付）
  - \*過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください。
- (2) これまでの教育および研究活動の概要（2000字程度）
- (3) 業績目録
  - a 研究業績目録
    - 1) 学位論文
    - 2) 著書
    - 3) 学術論文 [査読あり・査読なしに分けて記述]
    - 4) 総説 [査読あり・査読なしに分けて記述]
      - \*2)～4)に関しては，番号を付して古いものから明記。コレスポンディングオーサーに\*を付すこと。単著・共著の別を付すこと。
      - \*3),4)で，トムソン・ロイター社の Science citation index (SCI) に収録されている論文には，「SCI」と付すこと。インパクトファクターが公表されているものについては掲載時の数値を付し，またトムソン・ロイター社「Web of Science」を使用して検索した被引用回数を記載すること。
  - b 国際学会発表 [ 1)招待発表，2)口頭発表，3)ポスター発表に分けて記述 ]
  - c 報告書
  - d 外部資金獲得 [ 1)代表，2)分担者に分けて記述（過去10年分を明記，また総額と個人配分金額を明記）]
  - e 社会的活動
  - f 特許
  - g 受賞，その他
  - h 所属学会
  - i 特記事項
    - 1) 教育活動 [現職場での授業科目があれば明記]
    - 2) 管理運営 [現職場における委員会等の活動を記述。委員長，副委員長の場合はその旨を明記]
    - 3) 社会貢献に関わる主要な業績（1000字程度）
    - 4) その他特記することがあれば明記
- (4) 主要原著論文5編の別刷りを各5部（コピーでも可）
- (5) 採用後の教育および研究に関する抱負（2000字程度）
- (6) 応募者について照会できる方2名の氏名とその連絡先（所属，役職，住所，電話番号，e-mailアドレスを明記）

8. 応募期限 平成29年2月17日(金) 17時(必着)

9. 応募書類送付先 〒739-8528 東広島市鏡山1-4-4  
広島大学大学院生物圏科学研究科長 吉村幸則  
\*送付封筒の表に「生物圏科学教員応募書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留で郵送して下さい。

#### 10. 選考方法

(1) 書類選考

(2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、予めご了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。

(3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

(4) 本学では、国際化の進展を図ることを目的に、外国人教員(日本国籍以外の国籍を有するもの)の採用を促進しております。

#### 11. 給与等

(1) 採用になった方には、月給制又は年俸制が適用されます。

(広島大学職員給与規則、広島大学年俸制職員給与規則適用)

(2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

##### 【月給制適用の場合】

国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続き本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続き本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

12. 評価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

#### 13. 問い合わせ先

〒739-8528 東広島市鏡山1-4-4

広島大学大学院生物圏科学研究科 教授 鈴木卓弥

電話：082-424-7984 E-mail：takuya@hiroshima-u.ac.jp

#### 14. 備考

(1) 本研究科ならびに他の講座の構成については以下のホームページをご参照下さい。

<http://hiroshima-u.jp/gsbs>

(2) 本公募内容は、広島大学HPおよび研究者人材データベースJREC-IN Portalでも公開されてお

ります。

広島大学HP <http://hiroshima-u.jp/employment>

JREC-IN Portal <https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>

- (3) 応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続きを行うためのものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、送付された書類は返却いたしません。適切な方法で破棄いたします。
- (4) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。